

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【公開番号】特開2008-26666(P2008-26666A)

【公開日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2008-005

【出願番号】特願2006-200047(P2006-200047)

【国際特許分類】

G 10 K 15/02 (2006.01)

【F I】

G 10 K 15/02

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月2日(2009.7.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のコンテンツが属するプレイリストに基づいてコンテンツを再生するコンテンツ再生装置であって、

コンテンツを再生する再生部と、

入力部への入力に基づいて所定のプレイリストを選択し、選択した当該プレイリストに基づいて所定のエフェクトをかけてコンテンツを再生するように上記再生部を制御する制御部と

を具えるコンテンツ再生装置。

【請求項2】

プレイリストに属する複数のコンテンツに基づいて当該プレイリストの特徴を抽出するプレイリスト特徴抽出部と、

上記プレイリスト特徴抽出部により抽出される上記プレイリストの特徴に基づいて上記プレイリストに属するコンテンツの再生に関わるエフェクトを選定するエフェクト選定部と

を更に具える請求項1に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項3】

上記プレイリスト特徴抽出部は、

上記プレイリストに属するコンテンツから得られる統計値に基づいて上記プレイリストの特徴を抽出する

請求項2に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項4】

上記統計値は、

上記プレイリストに属するコンテンツの数、上記プレイリストに最初のコンテンツが属された日、上記プレイリストに最後のコンテンツが属された日、上記プレイリストに属するコンテンツの再生頻度、上記プレイリストに属するコンテンツの重要度のいずれか1つである

請求項3に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項5】

上記所定のエフェクトは、音量を変えるエフェクトである

請求項 1に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 6】

上記所定のエフェクトは、イコライジング設定を変えるエフェクトである

請求項 1に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 7】

上記所定のエフェクトは、コンテンツの音質を変えるエフェクトである

請求項 1に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 8】

上記所定のエフェクトは、ノイズを付加するエフェクトである

請求項 1に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 9】

上記所定のエフェクトは、コンテンツの再生パターンを変えるエフェクトである

請求項 1に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 10】

上記再生パターンは、サビ再生、イントロ再生、通常再生、伴奏再生のいずれか1つである

請求項 9に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 11】

上記所定のエフェクトは、コンテンツのテンポを変えるエフェクトである

請求項 1に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 12】

上記プレイリスト特徴抽出部は、

上記プレイリストに属するコンテンツに含まれたコンテンツ付加情報に基づいて上記プレイリストの特徴を抽出する

請求項 2に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 13】

上記プレイリスト特徴抽出部は、

上記コンテンツ付加情報の特定の項目の統計値に基づいて上記プレイリストの特徴を抽出する

請求項 12に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 14】

上記プレイリストは予め属性情報を保持し、

上記エフェクト選定部は、

上記プレイリストの属性情報と、上記プレイリスト特徴抽出部から抽出する上記プレイリストの特徴とに基づいてエフェクトを選定する

請求項 2に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項 15】

入力部への入力に基づいて複数のコンテンツが属する複数のプレイリストから所定のプレイリストを選択する選択ステップと、

上記選択ステップで選択したプレイリストに基づいて所定のエフェクトをかけて上記プレイリストに属するコンテンツを再生する再生ステップと

をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 16】

入力部への入力に基づいて複数のコンテンツが属する複数のプレイリストから所定のプレイリストを選択する選択ステップと、

上記選択ステップで選択したプレイリストに基づいて所定のエフェクトをかけて上記プレイリストに属するコンテンツを再生する再生ステップと

を具えるコンテンツ再生方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】コンテンツ再生装置、プログラム及びコンテンツ再生方法

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、コンテンツ再生装置、プログラム及びコンテンツ再生方法に関し、例えば、複数のコンテンツの再生順序を示すプレイリストに基づいてコンテンツを再生する際に適用して好適なものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は以上の点を考慮してなされたもので、コンテンツに関する従来とは異なる新たな楽しみ方を提供し得るコンテンツ再生装置、プログラム及びコンテンツ再生方法を提供しようとするものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

かかる課題を解決するため本発明においては、複数のコンテンツが属するプレイリストに基づいてコンテンツを再生するコンテンツ再生装置に、コンテンツを再生する再生部と、入力部への入力に基づいて所定のプレイリストを選択し、選択した当該プレイリストに基づいて所定のエフェクトをかけてコンテンツを再生するように上記再生部を制御する制御部とを設けるようにした。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

これにより、任意のプレイリストに属するコンテンツを、当該プレイリストに基づくエフェクトをかけて再生することができる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、複数のコンテンツが属するプレイリストに基づいてコンテンツを再生するコンテンツ再生装置であって、コンテンツを再生する再生部と、入力部への入力に基づいて所定のプレイリストを選択し、選択した当該プレイリストに基づいて所定のエフェクトをかけてコンテンツを再生するように上記再生部を制御する制御部とを設けるようにしたことにより、任意のプレイリストに属するコンテンツを、当該プレイリストに基づくエフェクトをかけて再生することができるので、コンテンツに関する従来とは異なる新たな楽しみ方を提供し得るコンテンツ再生装置、プログラム及びコンテンツ再生方法を実現できる。